



株式会社ケイ・コーカレーシヨン

仕事を楽しむための
WEBマガジン
B-plus
に掲載中！

畠山 御社では塗装全般と屋根の工事を手がけていらっしゃるそうです
ね。

井口 畑山 御社では塗装全般と屋根の工事を手がけていらっしゃるそうですね。

はい。戸建て住宅の「キレイ」を長持ちさせる専門店として日々頑張っているところですね。いまだに「診断する」と言って屋根に上り、その場で壊して修理費用を請求する悪質な業者も世の中にはいます。そこでお客様が悪質な業者にひつからぬないようにと、優良な同業者が集まって立ち上げたのが一般社団法人日本自然災害ホワイト診断協会。高所点検カメラやドローンで現状を撮影し、お客様自身の目で状態をご確認いただきます。

畠山 なるほど。塗装工事の流れについても教えてください。

井口 現地調査から実際の塗装工事、引き渡しまでが一連の流れです。最

初にしつかりと調査し、最適な施工方法と見積を提出。契約後は、まずは近隣にお住まいの方々に、お客様に変わつて工事に関するご説明とご挨拶をさせていただきます。その後、必要に応じて足場を組み、飛散防止のネットで養生し、高圧洗浄機で汚れや苔を落としていくんですよ。さびや剥がれなども適切に処理し、下地処理が終わつたら塗装開始です。下塗り、中塗り、上塗りの3回が一般的ではあるものの、劣化の程度によって増える場合もありますね。

畠山 そういういえは、ホームページを拝見したところ、液体ガラスが注目されているとか。

井口 液体ガラスという無機質素材を活用して、木の特性や調湿効果を生かし、水は通さず、空気は通すというコーティング技術です。木材を

最初に液体ガラス処理をしておけば12年間メンテナンスが不要なんですよ。劣化した木材も液体ガラスによって甦りますので、リフォームにも最適ですね。白アリから木材を守つてくれますし、腐らず変色も防げます。

畠山 独立して10年、今後の目標を教えてください。

井口 日本自然災害ホワイト診断協会を普及していくかと思っていました。残念ながら、火災保険の申請業者に不安を持つていて、どの業者に頼めばいいのかわからないという人が、まだまだ多いのが現状です。ですから、お客様が安心して依頼できるように協会での活動を進めていきたいですね。

代表取締役 井口健太郎

父親が経営する塗装会社に就職して経験を積み、2012年(株)ケイ・コーポレーションを設立。少しでも安心かつ安全な屋根工事を提供できるよう、2021年には(一社)日本自然災害ホワイト診断協会の立ち上げに参画した。現在は液体ガラスの施工に注力している。

塗装の鍵は知識と技と心 家のキレイ長持ち専門店



詳しくは、ビープラス
「経営者インタビュー」

B+ ピープラス
B-plus

仕事を楽しく 井口健太郎

榆寧

〒567-0855 大阪府茨木市
新和町17-22-3
[事業内容]
塗装工事／屋根工事
[設立] 平成24年3月
[従業員数] 3名
[ホームページ]
<http://www.k-copo.co.jp/>



元ボクシング世界王者 畑山隆則

1993年プロデビュー。WBA世界スーパー・フェザー級・ライト級で王座を獲得。日本人4人目となる世界2階級制覇を果たす。引退後はタレントやボクシング解説者として活躍。元世界ミドル級王者の竹原慎二氏とボクサ・フィットネス・ジムを運営する実業家でもある。